

福島のおゆき国会日誌

<旧統一教会の被害者救済法 自民・公明・国民案に賛成>

5日の本会議で、旧統一教会の被害者救済のための自民・公明・国民提出の法案が修正され可決されました。並行して、立憲・維新提出の法案は否決されました。私たち、有志の会は前者には賛成、後者には反対という対応を取りました。

私は、被害者の救済のためには教団の財産が外国に移されたりしないような財産保全の措置が必要であると考えます。

自公国案は悪意をもって財産を移転するような団体を止めることはできませんが、法テラスによる被害者支援はいささかでも役に立ち、午前中の法務委員会での修正後ただちに自民党の山下貴司元法相が国会派への説明に来た熱意を買い、賛成することといたしました。

一方の立憲案は、会社法の財産保全の規定を宗教法人に準用しただけの法案です。そもそも会社法の財産保全の規定自体が、実際には使われたことがなく、効果的な制度になっていません。立憲民主党は、法案の説明に国会派に来ることもなく、提出者自体が自公国案の附則に「施行後3年を目途とした財産保全の在り方の検討」という文言が入っただけで賛成してしまっており、何としてでも法案を成立させようとする強い意思も感じられないので、反対いたしました。

<オーガニック給食を実現する議員連盟>

6日、「オーガニック給食を実現する議員連盟」では、全国オーガニック給食協議会の役員として、JA常陸組合長の秋山豊さんと鈴木定幸常陸大宮市長から今の取組の紹介がありました。お二方とも、私の高校の先輩で、いつもの秋山節と哲学のある鈴木市長の話も多く、超党派の国会議員に聞いていただけたのは、地元の誇りです。

<私学助成をすすめる会>

8日、「私学助成をすすめる会」の院内集会に参加しました。学費負担の軽減を求め、高校生の澄んだ真っ直ぐな目を見ると、私たち国会議員が能書きを垂れるだけでなく何とかしなければならない、と思います。

<G7内務・安全担当大臣会合レセプション>

8日、水戸でのG7内務・安全担当大臣会合の歓迎レセプションに出席しました。国際刑事機構の事務局長など治安関係の世界の要人が集まっているからなのか、警備が異常なほど厳重で、大渋滞でした。水戸で初めての本格的な国際会議です。無事成し遂げて、今後の国際会議への経験としてほしいです。

<麻薬取り締まりの現場を視察>

先週、大麻取締法等改正法案の審議を受けて、厚生労働委員会で関東甲信越厚生局麻薬取締部に視察に行っていました。

これまで発見された麻薬等の実物や執務室、鑑定室、再乱用防止対策支援事業の部屋などを実際に見させていただき、大変有意義な視察でした。使命感をもって地道に頑張っている公務員の皆さんたちに、私たち政治に携わる者がしっかりと目を向けていかなければなりません。

<空襲被害者への慰労金給付に向けて>

8日、第二議員会館の外での全国空襲被害者連絡協議会の集会に参加しました。議連役員として法案とりまとめをお手伝いしましたが、戦後78年経っても未だ空襲被害者への慰労金を交付する法案は成立せず。左側に掲げられている東京大空襲後の両国の写真の左端っこの方に父の実家があります。議連会長の北村誠吾先生亡きあと、体勢を立て直して法案成立に向けて努力してまいります。

